

# 北海道秋の学び推進月間の取組

宗谷教育局

平成29年12月12日

北海道教育委員会では、毎年4月と11月を「北海道学び推進月間」と定め、学力向上のための各種事業に重点的に取り組むとともに、家庭学習や読書などを奨励する広報啓発活動を通して、家庭や地域における学びの取組を一層推進することにより、「確かな学力」の向上を目指しています。

「北海道教育の日」(11月1日)から始まった「北海道秋の学び推進月間」では、学校や家庭、地域において様々な取組が行われました。特色ある取組を紹介しますので、今後の取組の充実を図るため参考として御活用いただければと思います。

## ○ 枝幸町立乙忠部小学校の取組

「考え、議論する道徳」の実現を図る取組

本校では、今年度「あったかい心もち、人としてよりよく生きる子どもを育てる道徳教育」の実現を目指し、2回の公開研究会を開催するなど、「考え、議論する道徳」への質的転換を図る授業改善に全校で取り組んでいます。

児童は、心情図や心情円盤を活用しながら、互いの意見を伝え合い、自分の心を深く見つめていました。



【公開研究会の様子】

## ○ 北海道枝幸高等学校の取組

「論理的思考力の育成」をテーマとした研究協議会の開催

本校では、今年度から2年間「論理的思考力の育成」をテーマに、国立教育政策研究所の研究指定校事業に取り組んでいます。

10月24日(火)に開催した研究協議会では、助言者として文部科学省の大滝視学官をお招きし、研究授業や研究協議、講演などを行いました。本研究協議会での助言や他校の実践例などを踏まえ、学校全体での教科横断的な取組の一層の充実を図ります。



【講演の様子】

## ○ 稚内市立図書館の取組

読書通帳を活用した「家読(うちどく)」の推進

当館では、本とのふれあいを一層推進するために、借りた本を記録する「読書通帳」を11月21日より発行しています。また、「家読(うちどく)」のパンフレットを配布し、家庭で楽しく本を読むことの促進を図っています。利用者からは、「本をたくさん読みたい。移動図書館車でも使えるようにしてほしい。」などの声が聞かれ、読書への興味や関心を高めることにつながっています。



【発行の様子】

### 「北海道学び推進月間」標語

☆最優秀作品(最優秀賞)☆ 浜頓別町立頓別小学校4年 秋田華穂さん  
「学習は 未来に役立つ 宝物」

☆☆優秀作品(奨励賞)☆☆ 稚内市立富磯小学校1年 川原夢嬉さん  
「本を よむとき わくわく どきどき」

北海道浜頓別高等学校1年 福士凜さん  
「また一つ 夢が広がる 学びから」

北海道利尻高等学校1年 高橋琴美さん  
「学びから 夢への投資を 始めよう」

今年度もたくさんの作品を応募いただきありがとうございました。

